



和服に身を包み、茶道を体験した
デンマークの中学生たち

両市の友好は発災直後、デンマークの在日大使が災害対策本部を訪れ、慰問したことがきっかけ。以降、同国は市に、寄付金や子ども向けの玩具を届けるなど物心両面で支援を続けてきた。

今回は、同国ロラン市の中学生12人と教職員、ラスマセン・ホルガ・スコー市長らが同市を訪問。このうち6日は、野蒜市民センターで書道やこけしの絵付け体験、羽根つきなど日本の伝統文化に

東日本大震災後から東松島市と交流を続いているデンマークのロラン市から中学生ら約20人が3~7日、東松島市を訪れ、地元の中学生らとホームステイを通じて交流を深めた。同市にとってデンマークは2020年東京五輪・パラリンピックの「復興『ありがとう』ホストタウン」の相手国となっている。

デンマークの学生と交流 東京五輪復興ホストタウン 東松島で和の文化体験

気投合できた。日本の文化をたくさん知つてもらえてうれしい」と語っていた。

学生たちは野蒜地区

東京五輪復興ホストタウン

東松島で和の文化体験

触れる機会があった。

女子学生の人気は茶道体験。色鮮やかな和服に身を包み、お前前に挑戦した。慣れない正座に顔をゆがめる学

生もいたが、菓子と抹茶をいただき、和の文化に理解を深めていた。

ジャスミン・ヨエンセンさん(15)は「着物がかわいい」、セニ

ア・サネロドさん(同)は「日本の中学生とも互いの日常生活を語り合うことができ、楽しい時間だった」と話していた。

ホームステイを受け入れた鳴瀬未来中1年の福原心菜さんは「会話は難しかったが、互いにヒップホップダン

みんなでうたう会 感謝と鎮魂の思い後世へ

ミュージカルで表現

震災遺構となつていい

東松島市民を中心とした約180人が歌や踊

音楽家の寺本建雄さん(72)の指導のもと

までの約100人が作り上げたミュージカル

NPO法人「東日本大震災を風化させない会・100通りの主催。

約100人が声を重ねた。

34ペア、女子20ペアが出場し、優勝を目指して熱戦を繰り広げた。

男女各上位成績ペアは次の通り。(敬称略)

地区インドアテニス

男子は木村・高橋組
女子は酒井・今野組

県高校体育連盟ソフ
トテニス専門部石巻支
部主催の「第23回石巻

地区ソフトテニスイン

太・高橋丘(石巻北)
②吉田睦・佐藤司真(石
巻工)③千葉真人・及
川李央(石巻)、吉田
慎悟・石山瑞騎(石巻

ドア大会」が9、11日の両日、石巻市総合体育館で開かれた。男子34ペア、女子20ペアが出場し、優勝を目指して熱戦を繰り広げた。男女各上位成績ペアは次の通り。(敬称略)

旧野蒜駅でお披露目

